

全国労働衛生週間（10/1～10/7）

（前略）今年のスローガンは「ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて ストレスチェックで健康職場」です。（中略）

私たちの健康をめぐる状況は、高齢化の進行により、何らかの疾病を抱えながら働いている労働者が増加するとともに、女性の就業率が上昇、働く女性の健康問題への対応も課題となっています。このほか、熱中症や腰痛など、気候変動、高齢化等の要因による業務上疾病の発生が増加している傾向にあります。（中略）

当社は長年に渡り継続的に労働安全衛生の改善に努めてきました。特に、平成30年4月に始まった女性職員による「女性パトロール」は、職員の意識改革や作業所の整理・整頓・清掃・清潔・躰の5S運動などに寄与し成果を上げています。さらに、いくつかの現場作業所では、建設業労働災害防止協会（略称：建災防）が推奨する建災防方式「健康KY」に取り組み発注者から評価をいただきました。

10月1日からは「建設工事追い込み期労働災害防止運動」が始まります。労働災害防止の意識をさらに高め、体調管理の徹底に努め、日々の仕事に取り組んでまいりましょう。
〈 社長メッセージ抜粋 〉



奥尻長浜地区(奥尻町)



市営住宅旭岡団地(函館市)



赤川配水池(函館市)



NF文珠(歌志内市)



転石固定工 女郎岬(福島町)



よびたらし地区(木古内町)



佐女川線(木古内町)

安全と衛生

向秋号 戸沼岩崎建設株式会社
令和7年10月15日発行 第272号



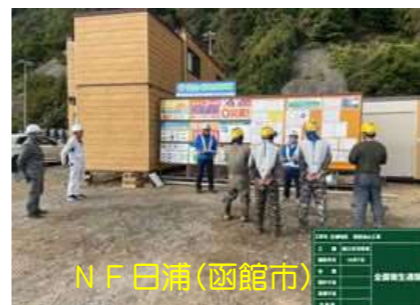
江差産業廃棄物処分場(江差町)



渡島東部(函館市)



川汲(函館市)



NF日浦(函館市)

函館開発建設部 優良工事等表彰

8月19日(火)、函館開発建設部は令和6年度に完成した発注工事を対象に優良工事等表彰を行い、当社が施工した「国道278号函館市著保内大橋補修外一連工事」は会社と現場代理人・監理技術者の吉元克緒土木係長が工事部門9件(11社)と共に函館開発建設部長賞を受賞しました。



木橋サミット in 函館

8月21日(木)、22日(金)の二日間、第7回全国木橋サミット in 函館が函館工業高等専門学校で開催されました。

過去に当社で協力した3橋の展示と、現在研究中の軽車両が通行できる橋の組立の様子を見てもらいました。人力で思ったより大きなものを造れると感心していました。



建設工事追い込み期労働災害防止運動(10/1～12/31)

北海道の建設業における8月末現在(速報値)の死亡者数は11人と前年同期の10人と比べ1人増加しており、死傷者数は461人と前年同期に比べ8人増加しています。



また、死亡災害は、過去5年間の同時期の平均人数も上回っています。

思い込みや慣例に囚われることなく、現場や場面に即した柔軟な思考と実践で「災害ゼロ」をめざしましょう。

地域貢献活動

湯の川温泉花火大会 清掃ボランティア

8月24日(日)、前夜開催された第60回函館湯の川温泉花火大会会場周辺の清掃ボランティア活動を湯川地区のホテル・旅館等の湯の川温泉関係者や一般参加の市民の皆さんと一緒に行いました。



湯倉神社例大祭

9月7日(日)～9日(火)、湯倉神社例大祭が行われ、今年も当社有志の職員と興伸工業の職員が、二日日本祭の神輿行脚と最終日直会日の夜神輿の担ぎ手として参加しました。



交通安全啓発「旗の波」運動

9月18日(木)、秋の全国交通安全運動(9/21～30)に合わせて市営住宅旭岡団地3-14号棟外壁その他工事(現場代理人山本堅太)は、旭岡中学校近くの作業事務所前で交通安全啓発「旗の波」を実施しました。当日は始業前の7時50分、工事関係者24名が作業事務所前の歩道に整列。道行くドライバーや登校中の中学生に交通事故防止を呼び掛けました。

